

(1)



寒いに励む小学生。（和歌山市和歌浦、県立武道館で）

連
帶
感

計算づくで動く、ギスギスした社会から、お互いに信頼しあえる社会に——。経済、産業の発展ももちろん大切。それ以上に今、真剣に考えなければいけないのが“心の問題”ではないでしょうか。心のふれあう和歌山県を！私が強く感じていることです。

知事 大橋正雄

県民の友

50.2 発行/和歌山県知事公室広報課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111

冬にきたえる

午前六時、あたりは、まだまつ暗。自転車のヘッドライトが揺れて、武道館の前で止まる。

「お早よう！」

静けさの中から大きな声が響く。

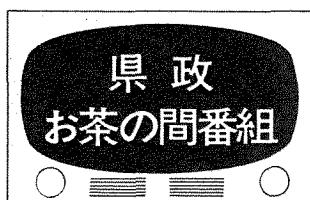
「おばあちゃんが五時に起きてくれるんや。そやけど、なかなかフトンから出られへん。眠たいし、寒いし……」という小学生。

「目覚しをかけて、一人で起きられる」という中学生や高校生。道場は冷たくて、練習する手や足が痛いけど、朝、起きるときの方がつらいというのは、大人も子供も一緒。

「短期間の寒い。朝早くから練習したからといって、目に見えて『腕前』が上がり、強くなるというわけでもない。

しかし、参加しているチビッコたちの目は、どこか落ち着いた輝きがある。口には出さないが、『自分に勝てた』という小さな自信が、心の底で芽ばえたからかもしれない。

『きびしさ、苦しさに耐え忍ぶ』という心がまえが、頼れる自分を、そして、すんで人にも力を貸せる、ゆとりのある自分をつくることに、直結つながるのではないだろうか。



テレビ——黒潮と緑のあいだ——

テレビ和歌山 每週水曜日 18:00~18:15
毎週金曜日 22:15~22:30

四国テレビ 毎月第3第4土曜日 7:30~7:45

県民チャンネル——

テレビ和歌山 每週火、木、土曜日18:15~18:20
(再) 每週火、木、土曜日21:55~22:00

ラジオ——県庁だより——

和歌山放送 日曜日を除く毎日 12:30~12:35

県土の緑化対策など活発な論議

昭和五十年度
予算の
編成方針について

- 昭和五十年度予算は統一地方選挙のため骨格予算とする
- 知事が重点施策にかかげて、これでは事業の実施がおくれ県民への影響が大きい。通常予算とすべきではない。
- 知事が重点施策にかかげて、これでは事業の実施がおくれ県民への影響が大きい。通常予算とすべきではない。
- 県立高等学校の授業料を昭和五十年度に値上げすることによって、今後もその解消に努力すべきではない。

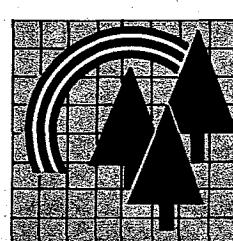
地方自治体の財源確保についての決議案など

今定例会では「地方自治体の要望」、「日中平和友好条約締結促進」の二つの決議案を可決し、書類と、「電報電話料金据え置き」と「電報電話料金据え置き」の二つの意見書と、政府に提出しました。

- 遊休地の基準は何か、県有
- 昭和五十年度予算は統一地方選挙のため骨格予算とする
- 県立高等学校の授業料を昭和五十年度に値上げすることによって、今後もその解消に努力すべきではない。

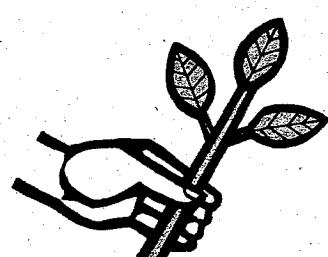
国土利用計画法の施行に関連して

- 地域の安定と適正な土地利用の確保を目的として制定された国土利用計画法が、十二月二十四日から施行され、この施行に関連して次のような質疑が行われました。
- ▽ 県の機関については、現在



中小企業の不況対策の強化を

- 法に基づく規制区域の設定は、私権の制限を伴うものであり、慎重に行うべきだが、どのような指定をする考え方がある。
- 遊休地の基準は何か、県有
- 昭和五十年度予算は統一地方選挙のため骨格予算とする
- 県立高等学校の授業料を昭和五十年度に値上げすることによって、今後もその解消に努力すべきではない。



自転車の交通指導について

和歌山市 鈴木 博

- 【お答え】
- 最近の自転車の交通ルールの無視には驚かされます。例えば二人乗り、併進、無灯火など。特に児童、生徒の運転はひどいように思えます。交通事故を防止するためにも次代を担う子供達に徹底した、長期間にわたる指導をお願いします。
- 運動の期間には、本件を重点として街頭で強力に指導を展開しています。しかし、一部にはご指摘のように「乱れ運転」をしている方があることは事実です。今後、さらに広範囲に児童、生徒に対し「自転車の正しい運転」についての指導を繰り返していくたいと思います。
- 自転車の正しい乗り方の指導については、警察、市町村および交通安全協会と提携して、主として小中学校を中心とし、春、秋の全国交通安全月間には、各市町村で巡回指導を行っています。
- 自転車の正しい乗り方の指導をして「正しい乗り方」の普及を強化し、雇用、解雇問題等をもとにした連携を強化し、その徹底を期していきたいので、ご協力をお願いします。(交通対策課)

県土の緑化計画を植樹祭を機に推進

昭和五十二年の春に予定されている植樹祭を機として、県土の緑化計画の推進について、次の質疑がおこなわれました。

- 農業公害と農村婦人の健康、同種事業の推進、みかん問題など多岐にわたって討議が行われました。
- 二日から二十三日までの十二日間にわたり開かれ、知事提案の予算百四十八億円余、和歌山県体力開発センターの設置管理条例案など三十二件、意見書、決議四件を議決したほか講演二件、開會冒頭知事から「日中友好青年の船」の帰国報告があり、十二名の議員が昭和五十年度の予算編成、中小企

業対策や失業問題、公害対策、農業公害と農村婦人の健康、同種事業の推進、みかん問題など多岐にわたって討議が行われました。

二日から二十三日までの十二日間にわたり開かれ、知事提案の予算百四十八億円余、和歌山県体力開発センターの設置管理条例案など三十二件、意見書、決議四件を議決したほか講演二件、開會冒頭知事から「日中友好青年の船」の帰国報告があり、十二名の議員が昭和五十年度の予算編成、中小企

業対策や失業問題、公害対策、農業公害と農村婦人の健康、同種事業の推進、みかん問題など多岐にわたって討議が行われました。

二日から二十三日までの十二日間にわたり開かれ、知事提案の予算百四十八億円余、和歌山県体力開発センターの設置管理条例案など三十二件、意見書、決議四件を議決したほか講演二件、開會冒頭知事から「日中友好青年の船」の帰国報告があり、十二名の議員が昭和五十年度の予算編成、中小企

業対策や失業問題、公害対策、農業公害と農村婦人の健康、同種事業の推進、みかん問題など多岐にわたって討議が行われました。

二日から二十三日までの十二日間にわたり開かれ、知事提案の予算百四十八億円余、和歌山県体力開発センターの設置管理条例案など三十二件、意見書、決議四件を議決したほか講演二件、開會冒頭知事から「日中友好青年の船」の帰国報告があり、十二名の議員が昭和五十年度の予算編成、中小企

業対策や失業問題、公害対策、農業公害と農村婦人の健康、同種事業の推進、みかん問題など多岐にわたって討議が行われました。

二日から二十三日までの十二日間にわたり開かれ、知事提案の予算百四十八億円余、和歌山県体力開発センターの設置管理条例案など三十二件、意見書、決議四件を議決したほか講演二件、開會冒頭知事から「日中友好青年の船」の帰国報告があり、十二名の議員が昭和五十年度の予算編成、中小企

マツクイ虫の防除について

川辺町 谷口 修

紀勢線で県内を行くと、松の枯れたのが目につく。緑の虫の発見により、五月六月中に赤茶けた残がいをさらしてはいるのは、見苦しく観光和歌山の恥ではないかと思つ。

こういう無味乾燥の時代

が心の安らぎとなる自然の緑が必要。早急に手を打ってほしい。

本県においても、昭和四十九年度に約六百ヘクタールにわたり予防薬剤を散布し、松林の保護に努めました。来年度には、散布地域を拡大して、

しかし、最近マツノザイセ

ン虫の発見により、五月六月中に赤茶けた残がいをさらしてはいるのは、見苦しく観光和歌山の恥ではないかと思つ。

文化ニュース

県民文化会館 電(0734)36-1331

<大ホール>

- 2月13日(木) 民音「ヒリーバンバンリサイタル」19時
1,100円
15日(土) 第2回和歌山名流舞踊会 12時30分
2,000円
19日(水) 朝日親善文化交流 13時 無料
23日(日) もうすぐ1年生「たのしい母と子のつどい」
26日(水) 前進座「続親鸞」「左の腕」12時30分/17時30分
A2,400円 B1,700円 C1,100円
27日(木) 歌謡ショウ「北島三郎大いに歌う」14時

<小ホール>

- 2月16日(日) ラボ発表会 13時 無料
20日(木) フォルテ「エルネスト・ビッティギタ
一演奏会」 18時30分 会員制
22日(土) 8ミリ映画コンクール 13時 無料
23日(日) ピアノ発表会 13時30分 無料

近代美術館(県民文化会館内)

- 2月12日(水)~17日(月) きり紙展 大東文化大学
人書道展
2月20日(木)~24日(月) 近代美術館友の会習作展
※「昭和49年度後期 常設企画展」は2月23日(日)まで。

紀伊風土記の丘 電(0734)71-6123

- 資料館 原始、古代の紀伊国展(常設)一般50円
学生40~10円
※紀伊風土記の丘への交通は、南海電鉄バス市駅、国鉄
和歌山駅から紀伊風土記の丘行き乗車

博物館(和歌山城内) 電(0734)23-2467

- 常設展 和歌山県の文化財 一般50円 学生30円
特別展 瑞芝焼 2月22日(土)~3月23日(日)

同和連載

(7)

この稿は県同和委員会発行の「行政責務と国民課題」から転載しています。ご希望の方には、実費五百円で

お問い合わせいたしますので、県同和委員会(県庁内)または、もよりの県事務所へお申込みください。

新しい革袋に盛られた古い酒でした

(明治の頃)

明治維新によって幕藩体制が崩れそれにかわって王制復古の旗のもとで四民平等の新体制が作られました。しかも歐米列強と同様にして、「追いつけ、追い越せ」の富国強兵の政策がすめられたわけです。

そういう明治の当初、明治四年(一八七一年)太政官布告第61号に、「エタ非人の称を廃し身分職業共に平民同様なるべきこと」とうたわれたのです。もちろん、士農工商の封建的身分制度の打破との関連において行われたものであることは言つまでもありません。

この太政官布告については土佐藩士大江卓の功績を無視することができません。彼は政府への意見書、全国の部落調査をするなどを通して、この布告のために努力したのです。

明治維新によって幕藩体制が崩れそれにかわって王制復古の旗のもとで四民平等の新体制が作られました。しかも歐米列強と同様にして、「追いつけ、追い越せ」の富国強兵の政策がすめられたわけです。

しかしこの布告は「平等たるべきこと」とうたっているだけです、解放後の生活の保障や経済向上の対策等は無ありました。

行政的措置として維新政府が士農工商に対してとった政策と基本的にちがっていたのです。

将軍や大名は地位や経済上で優遇され、武士には多大な「秩禄公儀」を与えてその生活を保障しました。

そして、それまで幕藩の領地であった耕地は原則的に農民の所有するところとなりました。

さらに、商工業は明治政府の殖産興業の保護をうけて近代化の基を固めるようになりました。

この頃官布告については土佐藩士大江卓の功績を無視することができません。彼は政府への意見書、全国の部落調査をするなどを通して、この布告のために努力したのです。

いままで自由競争のきびしい社会に投げ出されたにすぎません。そればかり皮革産業も資本の手に移り、彈左衛門(改めて

弾直記)が配下の失業救済のために、アメリカから技師を招いて洋式靴と軍靴の製造に着手しました。

ただ、でも部落の人々はこの形だけの解放にも深くようこびました。長い間「人外の人」として卑しめられ辱められてきたことからの解放へのようこびであつたのです。

しかし、その反面、その解放令に抗議して争いもおこりました。岡山県では、地区の人々があがってきたのもそのためです。それにくらべて部落の人々はどうでしょうか。それは端的にいつて何のひ護も受けることの

ありました。商品の「売れ」「売らぬ」の口論から村民がおおぜい部落を襲い、四人を殺害するというこ

とさえありました。一片の通達によって、就職の機会が与えられたわけでもない

商品の「売れ」「売らぬ」の口論から村民がおおぜい部落を襲い、四人を殺害するとい

ました。このことを指しているといえます。

新しい革袋にもらった古い酒であります。あつた」とのことばを味わつてみなければなりません。同和対

はこのことを指しているといえます。

また、山野の薪刈りなどさしとめ

るし品物も売らん」と実行に移

しました。

村人たちは「それは困る。け

しからん。そつなら田地のあ

り、作業の負担が重くなる

ました。

商品の「売れ」「売らぬ」の

口論から村民がおおぜい部落を

襲い、四人を殺害するとい

ました。

掛け声の四民平等は新しい差

別を生みました。明治五年で

きた壬申戸籍では族称を新平民

または旧エタとして記載され

た狭い地域の中でおいつめられ

たままでした。むしろ生活状態

は新前よりわるくなつたとも

言えました。ここで考えねばな

らないことは何等生活の保障も

せず就職の保障もせず、就職の

機会も与えなかつた明治の行政

が、部落の人々の立ちあがりを

たことも、また村人に一緒に勉

強することを嫌われていたこと

が、貧困の中で部落の人達の多

くは就学することができなかつ

たことに悪用されてきたわけです。

この頃やつとその差別性を認め

て姿を消したのです。

最近まで市町村役場に保管され

て結婚や就職時の身元しらべ

などに悪用されてきたわけです。

また、学制が発布されました

たままでした。むしろ生活状態

は新前よりわるくなつたとも

言えました。ここで考えねばな

らないことは何等生活の保障も

せず就職の保障もせず、就職の

機会も与えなかつた明治の行政

が、部落の人々の立ちあがりを

たことも、また村人に一緒に勉

強することを嫌われていたこと

が、貧困の中で部落の人達の多

くは就学することができなかつ

たことに悪用されてきたわけです。

この頃やつとその差別性を認め

て姿を消したのです。

最近まで市町村役場に保管され

て結婚や就職時の身元しらべ

などに悪用されてきたわけです。

この頃やつとその差別性を認め

て姿を消したのです。

最近まで市町村役場に保管され

て結婚や就職時の身元しらべ

